



2024年3月期 第1四半期決算補足資料

キャリアリンク株式会社(6070)



01 2024年3月期 第1四半期決算概要

02 2024年3月期 業績予想

03 ビジネスハイライト

04 参考資料

01

2024年3月期 第1四半期決算概要

02

2024年3月期 業績予想

03

ビジネスハイライト

04

参考資料

2024年3月期 第1四半期は売上高110億円を突破

- 事務系人材サービス事業において、マイナンバー関連・給付金支給関連を中心に、BPO請負案件の受注が堅調に推移しました。また、製造系人材サービス事業では、個人消費の回復に伴い、食品加工部門での受注高が好調に推移しました。
- 利益面では、営業開発を展開しているBPO請負案件などで競争力強化を図るため、人員増強や業務処理システムの開発などを実施したことから、前年同期比で減少しました。

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1Q(4-6月)	2024年3月期 第1Q(4-6月)	前年同期比
連結	売上高	10,601 (100%)	11,410 (100%) 107.6%
	営業利益	1,070 (10.1%)	826 (7.2%) 77.2%
	経常利益	1,071 (10.1%)	831 (7.3%) 77.7%
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	732 (6.9%)	529 (4.6%) 72.3%

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1Q(4-6月)	2024年3月期 第1Q(4-6月)	前年同期比	
事務系 人材	売上高	9,286	9,862	106.2%
	セグメント利益	1,011 (10.9%)	779 (7.9%)	77.1%
製造系 人材	売上高	1,238	1,475	119.2%
	セグメント利益	49 (4.0%)	36 (2.4%)	72.2%
その他	売上高	77	72	93.6%
	セグメント利益	8 (11.6%)	10 (14.4%)	116.4%

※ 2024年第1四半期より、営業系人材サービス事業を事務系人材サービス事業のBPO関連事業部門に統合いたしましたので、前年同期で比較するために、2023年3月期第1四半期の数値は変更後の区分に組み替えた数値で記載・比較しています。

BPO関連事業部門

- 地方自治体及び大手BPO事業者等からのマイナンバー関連・給付金支給関連を中心にBPO請負案件の受注が堅調に推移しました。
- 大手BPO事業者等から前年度に受注した案件が規模縮小や終了しましたが、前年同期比で6.5%増収となりました。

CRM関連事業部門

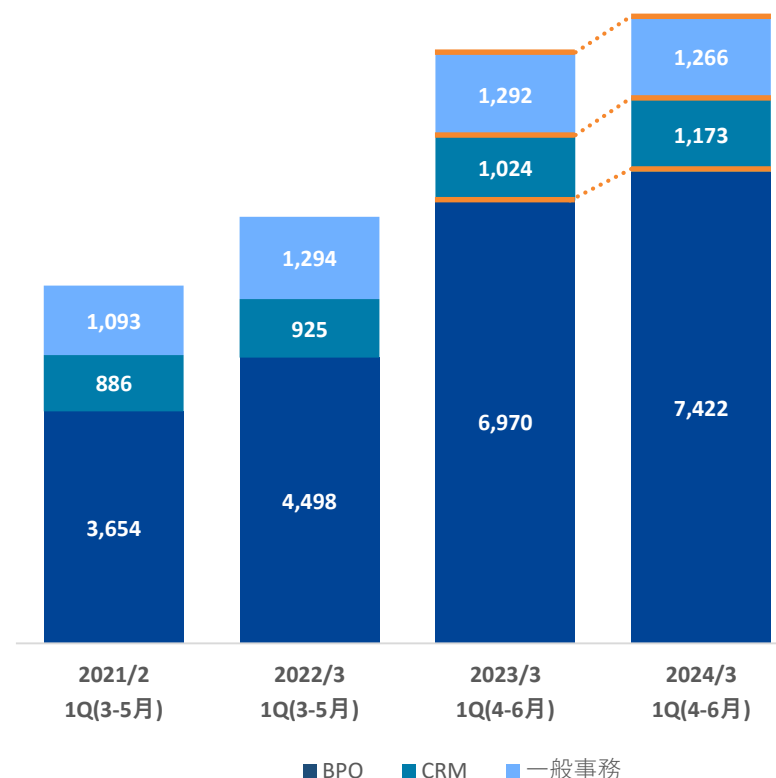
- 首都圏において既存取引先から大型コールセンター業務派遣案件を受注しました。
- 仙台、福岡を中心に地方支店でインターネット関連サービス企業やテレマーケティング事業者などからの通信販売及び金融関連案件など受注が順調に推移し、前年同期比14.5%増収となりました。

一般事務事業部門

- 地方自治体向けの総務関連及び住民サービス関連業務など幅広い分野での新規派遣案件が受注できましたが、スポット案件の縮小により僅かに減収となりました。

事務系人材サービス内訳 売上高推移

(単位：百万円)



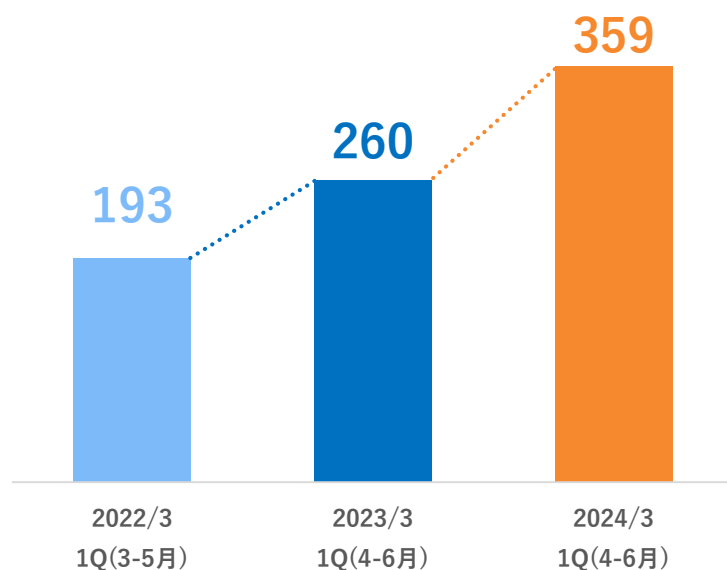
※2023年3月期第1四半期より収益認識会計基準を適用。また、2024年第1四半期より営業系人材サービス事業を事務系人材サービス事業のBPO関連事業部門に統合いたしましたので、2023年3月期第1四半期以前の数値は変更後の区分に組み替えた数値で記載・比較しています。

中核人材数及びBPO案件数の推移

- BPO請負案件の競争力強化のため、人員増強を積極的に実施した結果、中核人材は2024年3月期4～6月平均で359名の在籍となりました。
- BPO案件数は、2024年3月期第1四半期会計期間の実績が93件となり、前年同期比を大きく上回りました。

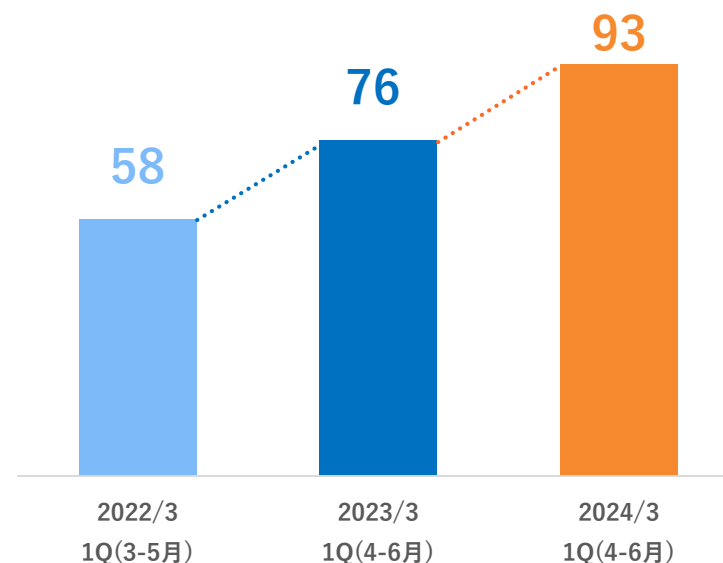
中核人材の在籍数推移

(単位：人数)



BPO案件数の推移

(単位：件数)



※中核人材は対象期間の平均在籍数

製造系人材サービス事業は増収減益

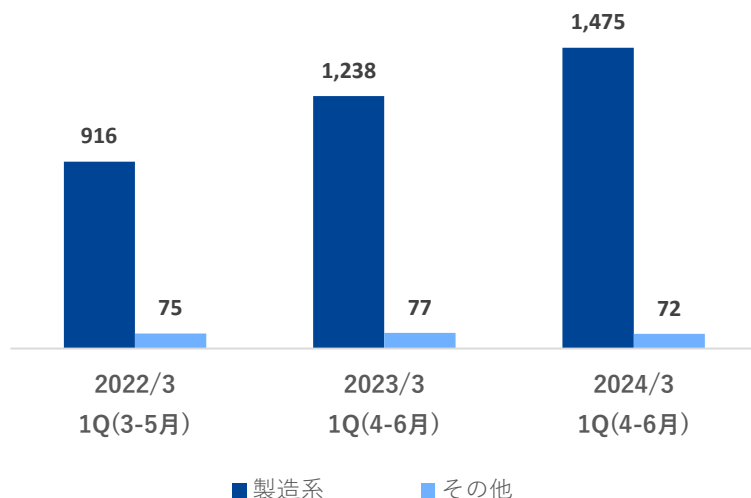
- 食品加工部門では、個人消費の回復に伴い総菜、菓子製造を中心に既存取引先からの受注量が好調に推移し、製造加工部門では積極的な新規取引先開拓によって受注量が増加しました。
- 利益面では、人員採用と登録スタッフ数の増加に積極的に取り組んだため減益となりました。

その他セグメントは減収増益

- その他である自動車管理事業は減収となりましたが、販売費及び一般管理費の削減により増益となりました。

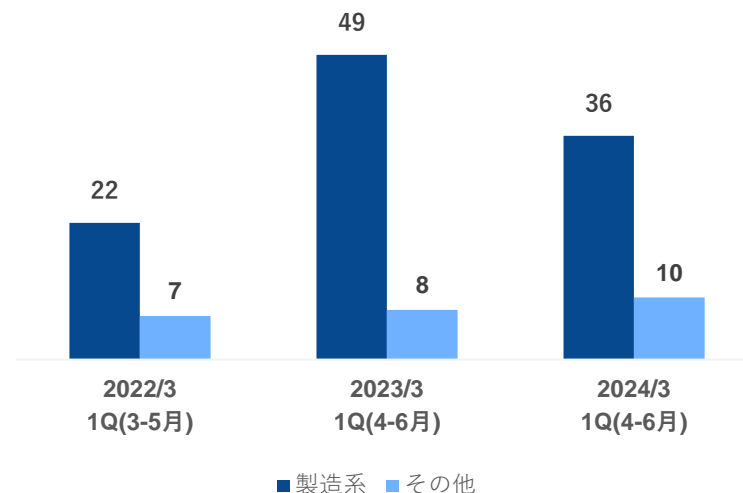
製造系人材サービス及びその他セグメント 売上高の推移

(単位：百万円)



製造系人材サービス及びその他セグメント 利益の推移

(単位：百万円)



※ 2024年第1四半期より、営業系人材サービス事業は事務系人材サービス事業のBPO関連事業部門に統合しています。

01 2024年3月期 第1四半期決算概要

02 2024年3月期 業績予想

03 ビジネスハイライト

04 参考資料

上期及び通期業績予想（2023年5月12日公表）を据え置く

- 期初に発表した業績予想に修正はなく、上期及び通期業績予想を据え置きます。
- なお、中期利益計画達成に向け、営業活動及び体制強化を進めており、中核人材の採用及び取引先自治体の新規開拓が予想を上回り進捗しています。

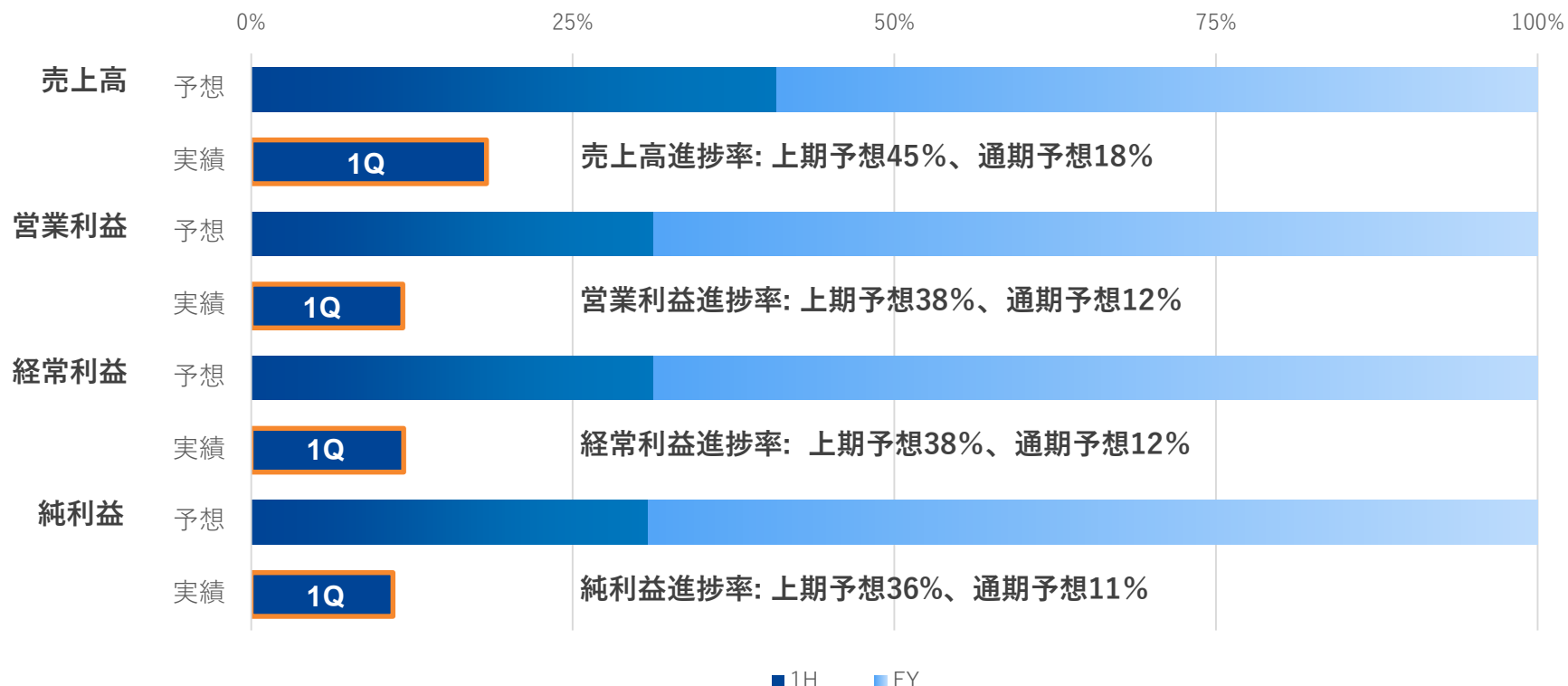
（単位：百万円）

	2024年3月期 第1Q(4-6月) 実績	2024年3月期 上期(4-9月) 予想	上期予想に 対する進捗率
連結	売上高	11,410	44.7%
	営業利益	826	37.6%
	経常利益	831	37.9%
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	529	35.7%

2024年3月期 第1四半期時点での業績予想に対する進捗率

- 中核人材の採用等により採用費等がやや上振れたものの、計画値に対しては順調に推移して、上期予想に対する第1Q実績の進捗率は売上高で45%、営業利益で38%となりました。
- 下期に偏重する業績予想のため、通期予想に対する進捗率は売上高で18%、営業利益で12%となりました。

業績予想に対する進捗状況



01 2024年3月期 第1四半期決算概要

02 2024年3月期 業績予想

03 **ビジネスハイライト**

04 参考資料

「JPX日経中小型株指数」の構成銘柄に3年連続で選定されました

- 当社は2021年度、2022年度に引き続き、2023年度も「JPX日経中小型株指数」の構成銘柄として選定されました。
- 「JPX日経中小型株指数」は、「JPX日経インデックス400」のコンセプト（「投資者にとって投資魅力の高い会社」を構成銘柄とする）を中小型株に適用したものです。資本の効率的活用や投資者を意識した経営を行っている企業を選定するとともに、こうした意識をより広範な企業に普及・促進を図ることを目指しています。
- 当社は、今後も皆さまのご期待にお応えできるよう、引き続き企業価値向上に努めてまいります。

※ 「JPX日経中小型株指数」の詳細につきましては、東京証券取引所のホームページをご参照ください。

<https://www.jpx.co.jp/markets/indices/jpx-nikkei400/01.html>



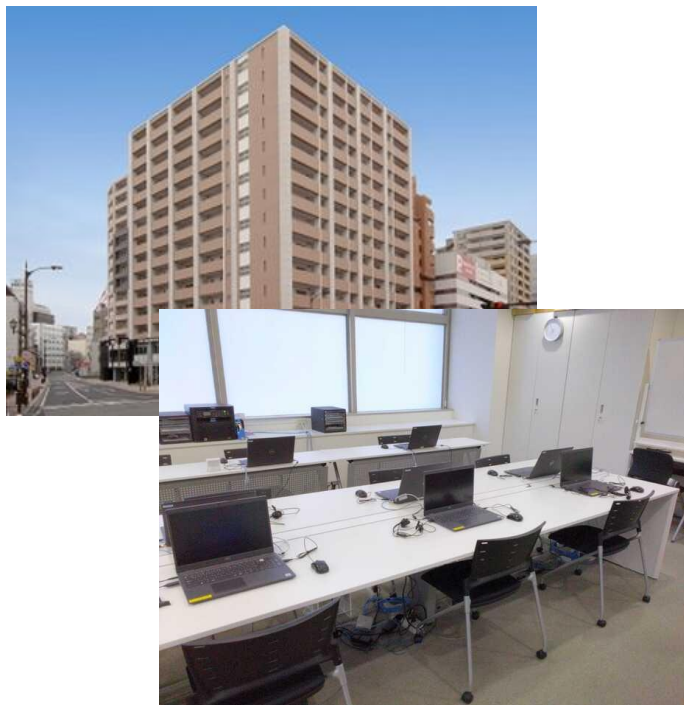
JPX-NIKKEI Mid Small

2021 – 2023年度選定

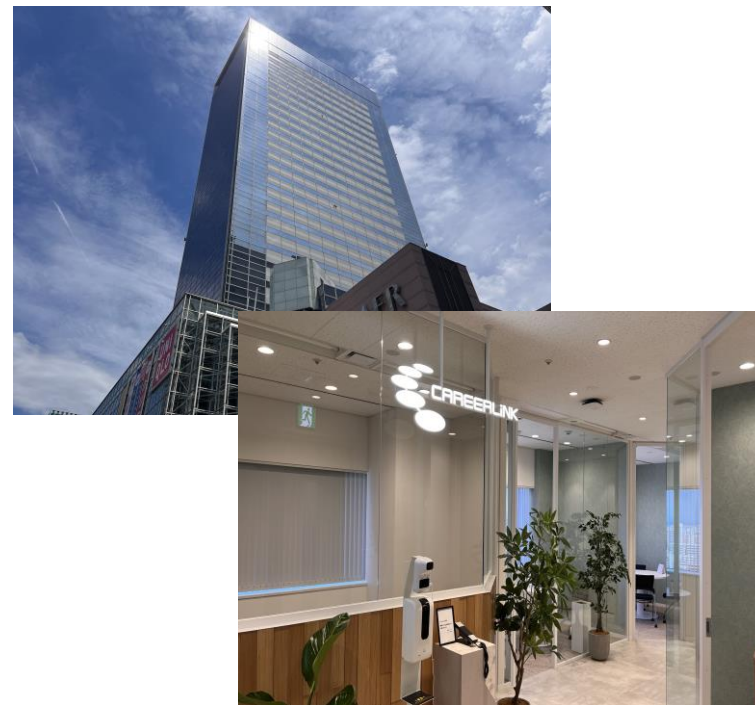
2023年6月1日に熊本BPOセンター開設、6月19日に仙台支店増床移転

- 九州地方及び東北地方の受注高拡大を目的に、営業活動の効率化と営業基盤の強化を図ってまいります。
- 中核都市とその周辺での受注拡大を目的に、今後も拠点整備を検討してまいります。

熊本BPOセンター

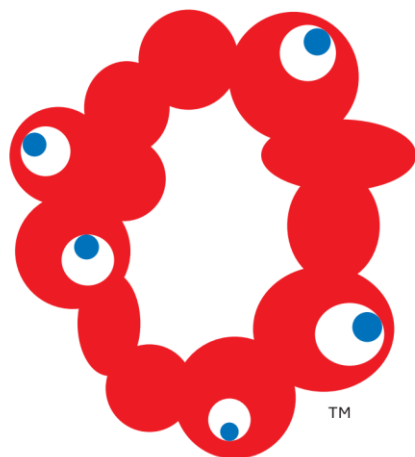


仙台支店（移転先）



2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の広報・プロモーション契約を締結

- キャリアリンク株式会社(本社：東京都新宿区／社長：成澤素明)は、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が開催する大阪・関西万博にブロンズパートナーとして協賛することと致しました。
- 今回の大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現に向けて、当社の企業理念でもある「すべての人に働くよろこびを」追及することで大阪・関西万博を応援して参ります。



OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO
2025

「©Expo 2025」



2025年日本国際博覧会協会 公式ホームページ：<https://www.expo2025.or.jp/>

01 2024年3月期 第1四半期決算概要

02 2024年3月期 業績予想

03 ビジネスハイライト

04 参考資料

2023年3月期決算説明資料のP27掲載＜BPO関連事業部門売上高イメージ＞に対する進捗

	地方自治体(a)				民間企業(b)			BPO売上高全体 (a) + (b)	
(単位：百万円)	単価	地方自治体 件数	複数案件 指数	BPO売上高 合計	単価	案件数	BPO売上高 合計	BPO売上高に占める 地方自治体の売上比率	
年間計画	2024年3月期 246 ※1	84 ※2	1.3 ※3	27,690	246 ※1	58 ※4	14,268	41,960	66%
実績	2024年3月期 第1四半期 進捗 75 (30.5%) ※5	47 (56.0%) ※6	1.3 (±0.0)	4,511 (16.3%)	88 (35.8%) ※5	33 (56.9%)	2,912 (20.4%)	7,423 (17.7%)	61%

- BPO売上高に対する進捗は地方自治体で16.3%、民間企業で20.4%となりました。
- 単価については、地方自治体・民間企業ともに四半期（1/4＝25%）を上回り、年間計画に対して地方自治体で30.5%、民間企業で35.8%と推移しました。また、件数についても同様に、年間計画に対して地方自治体で56.0%、民間企業で56.9%となりました。
- 地方自治体における複数案件指数は、計画通りの1.3倍で推移しました。

*1. BPO案件平均契約金額予想（スポット案件を除く）（参考：2023年3月期スポット案件を除く平均契約金額246百万円）
 *2. 単年度の地方自治体数予想 [≪ (前期取引先地方自治体想定数 × リピート率80%) + 増加地方自治体数見込み ≫ × (1 - スポット比率)]
 *3. 複数案件倍率予想
 *4. 民間企業BPO案件数予想（2023年3月期実績56件）
 *5. 各案件ごとの売上高平均値にて算出
 *6. BPO事業者経由での地方自治体からの再委託案件は除く（民間企業（b）に含む）

拠点の拡充によって、新規取引先の地方自治体をさらに増加させる

- 地方自治体でのBPOの広域展開及び複数案件獲得を推進して、取引自治体数・取引規模の拡大と維持を実現する。
- 多極分散を想定した、品質管理強化、中核人材の採用と育成、サービス体制の構築を推進します。

取引先自治体数[※]

(都道府県/市区町村)

2020年2月期～
2023年3月期実績

112

2024年3月期までの
目途

137

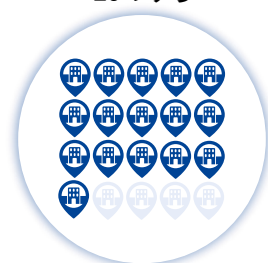
2025年3月期までの
目標値

161

※事務系人材サービス事業全体の取引先自治体数
※再委託先を含む

2024年3月期
1Q時点進捗 **120**

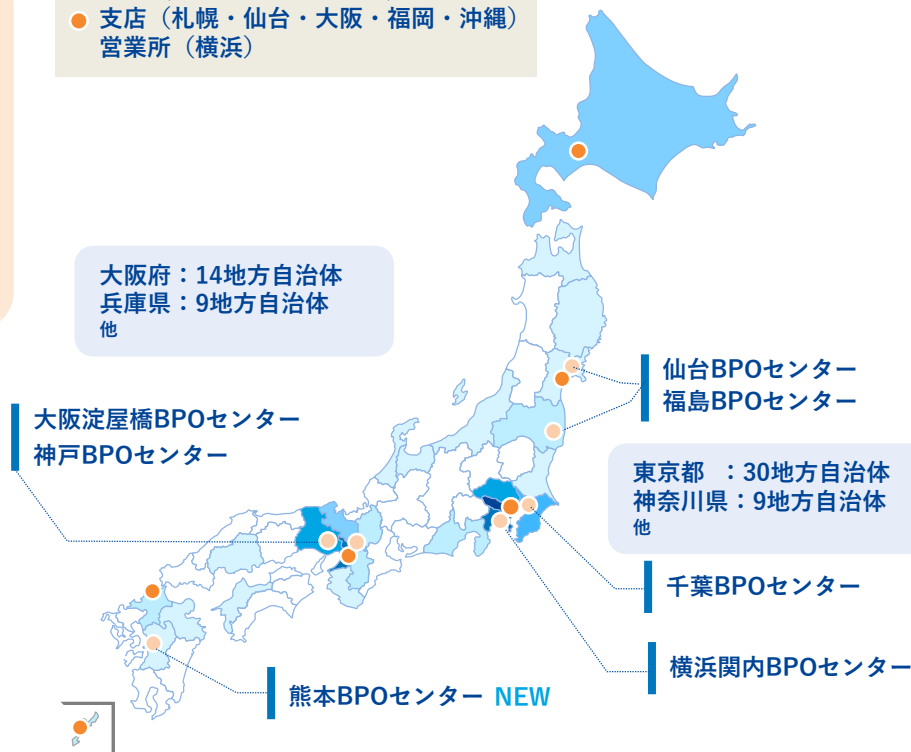
政令指定都市
20のうち



16都市での実績



- 本社（営業本部・管理本部）
- 支店（札幌・仙台・大阪・福岡・沖縄）
営業所（横浜）



全国主要地方自治体に拡大

地方自治体BPOの深化と案件多様化を推進し、売上高800億円規模を目指す



中期成長戦略

- 従来以上に常時複数案件が稼働している状況を推進
- 取引が開始された地方自治体をハブとして周辺地方自治体（人口30万人未満都市等）との取引開拓を2024年3月期から本格的に開始
- 営業拠点・BPOセンターの機動的な増設と人材の投入

2024年3月期 重点取り組みテーマ

- ① マイナンバー関連業務（運転免許証、健康保険証との一体化等の活用業務、更新業務を含む）（継続）
- ② 窓口業務、総務関連業務（継続）
- ③ 2023年度から施行された出産・子育て応援事業（例「全国給食費無償化」等）の関連業務（継続）
- ④ コロナ禍後の経済正常化、物価高に対する各種給付金・補助金関連業務（相応期間継続）
- ⑤ 福利厚生関連の相談センター業務（継続）

※ 1 億円単位にて切り捨て記載

本資料で述べられているキャリアリンク株式会社の業績予想、計画、事業展開等に関しましては、決算発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。

新型コロナウイルス感染症拡大による影響のほか、マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。

従いまして、実際の業績等が本資料と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。

また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。



すべての **人** に
働くよろこびを
We Believe the joy of work

お問い合わせ

キャリアリンク株式会社

経営企画部

 03-6311-7321

 03-6311-7324